

2015年4月3日

最大16トラック、複数の歌声の同時使用、MIDI機器からのリアルタイム入力などにも対応

■パソコン版「VOCALOID™」とほぼ同等の環境で歌声制作が楽しめる

iPad/iPhone 向けアプリケーション 『Mobile VOCALOID Editor』

－ 本日より App Store にて発売。期間限定セールも同時開催 －

ヤマハ株式会社は、iPad、iPhone で本格的な歌声制作が楽しめる『Mobile VOCALOID Editor』を発売します。本日より App Store で購入しダウンロードすることができます。

<価格と発売日>

品名	アプリケーション名	対応機種	税込価格	発売日
iPad、iPhone 向けアプリケーション	Mobile VOCALOID Editor	iPad/iPhone *1	4,800円 *2	4月3日(金)

*1：iPad(第4世代)/iPad Air/iPad Air 2/iPad mini 2/iPad mini 3、iPhone 5s/5c/6/6 Plus、iOS 7.1.2以降対応。

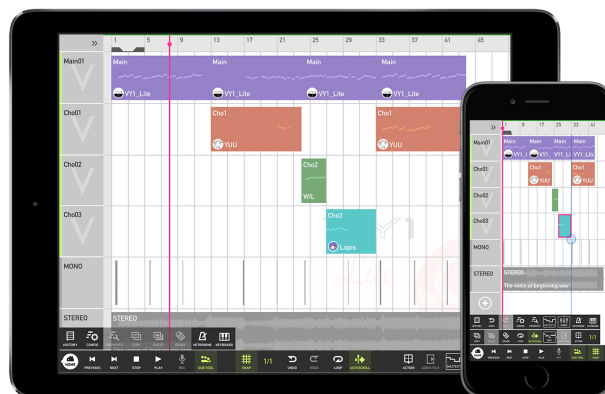
*2：本日から4月13日まで期間限定セール価格3,600円(税込)。セール価格・期間は予告なく変更する場合があります。

<製品の概要>

『Mobile VOCALOID Editor』は、iPad、iPhone でパソコン版の「VOCALOID Editor」とほぼ同等の環境で歌声制作が楽しめるアプリケーションです。当社は2010年より、iPad・iPhone向けに同様のアプリケーション「iVOCALOID」シリーズを発売してきましたが、『Mobile VOCALOID Editor』では、さらに本格的な環境で歌声制作が行えます。

最大16トラックでの歌声制作、1アプリ内での複数の歌声の使用、トラックやパートごとの歌声の切り替え、MIDI機器からの「VOCALOID」トラックの入力、シンセやギターなどからのオーディオトラックの直接録音、豊富な調整パラメータを利用した歌声の調整など、このアプリ1本で充実の歌声制作環境が整います。また、アプリケーションには歌声ライブラリ(歌声の種類、声の音色)として、スタンダードな女性声である「VY1_Lite」も同梱。すぐに歌声制作を始めることができます。

詳細は以下の通りです。



< 『Mobile VOCALOID Editor』の主な特長>

1. パソコン版「VOCALOID Editor」とほぼ同等の充実の機能

最大小節数・トラック数、歌声調整パラメータの種類、使用可能な音域など、パソコン版の「VOCALOID Editor」とほぼ同等の充実の機能を用いた歌声の制作が楽しめます。

[アプリケーション別 機能比較]

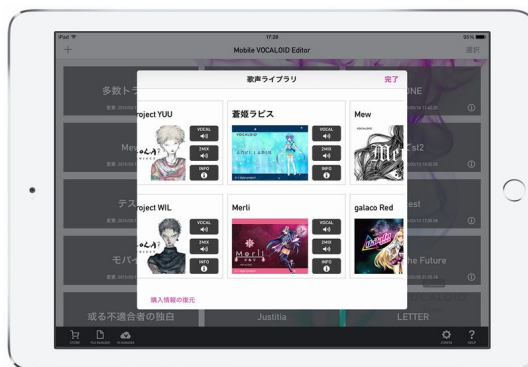
機能	VOCALOID4 Editor	iVOCALOID シリーズ	Mobile VOCALOID Editor
プラットフォーム	パソコン	iPhone、iPad	iPhone、iPad
価格	オープンプライス	2,700円(税込)	4,800円(税込)
使用可能音域	C-2～G8	C3～F4	C-2～G8
最大小節数	999小節	17小節	511小節(*1)
最大VOCALOIDトラック数	16	1	16
最小分解能	4分音符の1/480	16分音符	4分音符の1/480
読込可能ファイル	VSQX(V3版・V4版)、VSQ、MIDI(SMF)	VSQX(V3版・V4版)	VSQX(V3版・V4版)
インポート可能ファイル	VSQX(V3版・V4版)、VSQ、MIDI(SMF)、WAV	WAV(Audio Paste利用)	WAV(Audio Paste利用)
VSQX書き出し	VSQX(V4版)	VSQX(V3版・V4版)	VSQX(V3版・V4版)
オーディオトラック(WAV)	ステレオ1トラック モノラル1トラック	ステレオ、モノラルの いずれか1トラック	ステレオ1トラック モノラル1トラック
エフェクト(ミキサー)	VSTHost機能により好みのエフェクトを付加	Reverb	V3Comp、V3Reverb
VOCALOID Jobプラグイン機能	あり	なし	なし
歌声調整パラメータ数	12種類	3種類	10種類
外部MIDI機器接続によるVOCALOIDトラックのステップ入力、リアルタイム入力	非対応*2	非対応	対応

*1: 近日中に予定しているアップデートで999小節となる予定です。

*2: 「VOCALOID4 Editor for Cubase」と、「Cubase7」シリーズもしくは「Cubase8」シリーズを同時使用する場合は可能。

2. 一つのアプリで複数の歌声を扱える。歌声はアプリ内から直接購入が可能

『Mobile VOCALOID Editor』では、パソコン版の「VOCALOID Editor」と同様に、ひとつのアプリケーションで複数の歌声を扱うことができます。トラックやパートごとに歌声を切り替えたり、同時に複数の歌声を用いてコーラスを制作したりするなど、歌声ライブラリを自在に組み合わせて歌声制作が行えます。歌声は、アプリケーション内のストアから「歌声ライブラリ」をダウンロード購入することで簡単に追加できます。また、各「歌声ライブラリ」にはデモ曲の制作データが同梱されており、人気の「VOCALOID」楽曲を手がけるクリエイターが制



作したデータを参考にしながら歌声の制作が楽しめるようになっています。

歌声ライブラリ	価格(税込)	同梱デモ曲	クリエイター名
VY1_Lite (アプリ同梱)	無料	The voice of beginning	黒田亜津
VY1	1,200 円	蜻蛉日記	黒田亜津
VY2	2,400 円	或る不適合者の独白	黒田亜津
KYO (ZOLA PROJECT)		願いの彼方	ぎぶそん
YUU (ZOLA PROJECT)		LETTER	仕事して P
WIL (ZOLA PROJECT)		だってボクは AI	雪月
蒼姫ラピス		Think the Future	Emt / Taishi
メルリ		Justitia	だいすけ P
Mew		ONE	赤髪
ギャラ子 RED		364 ピースのジャーニー	かごめ P
ギャラ子 BLUE		涙は宇宙に降る	ぺぺろん P

3. 直感的な入力を可能にする入力インターフェース。MIDI 機器からのトラック入力にも対応。パソコン版「VOCALOID Editor」でもおなじみのピアノロールでのトラック入力だけでなく、アプリに内蔵されたソフトウェア鍵盤からリアルタイム入力やステップ入力を行えます。また、iOS に対応した MIDI 機器を接続しての入力にも対応しており、演奏するような感覚で「VOCALOID」のトラックを作成できます。



4. オーディオトラックのマイク録音、外部入力に対応

パソコン上にある音楽データを iTunes を通じてオーディオトラックとして簡単に取り込みます。また、iPad、iPhone の内蔵マイクを用いたオーディオトラックの直接録音や、シンセサイザーやギターなどからのオーディオトラックの直接入力(※)にも対応しています。

※iOS 対応のオーディオインターフェースが必要です。オーディオインターフェースはアプリには付属しません。

5. パソコン用「VOCALOID」や他の音楽アプリとの連携をサポートする機能

本アプリで制作した楽曲データを他の音楽アプリやパソコン用の音楽ソフトウェアでも活用できるように、制作した楽曲データをミックスダウンしてオーディオファイル (WAV、AAC) として書き出せるようになっています。「AudioCopy」「AudioPaste」機能にも対応しており、他の iPhone、iPad 用の音楽アプリとコピーペースト感覚でオーディオデータをやりとりできます。また、クラウドストレージや自動作曲機能などを無料で利用できる「ボカロネット」(<https://net.vocaloid.com/>) を利用することで、パソコン版の「VOCALOID4 Editor」などと、制作した「VOCALOID」形式のデータファイル(vsqx ファイル)をクラウド経由で直接やりとりすることができます。



iPad/iPhone 向けアプリケーション

『Mobile VOCALOID Editor』

4,800 円（税込）

・製品情報

ヤマハサイト : <http://www.vocaloid.com/mveditor/>

App Store : <https://itunes.apple.com/jp/app/mobile-vocaloid-editor/id947797108>

<VOCALOID とは>

当社が開発した、歌詞とメロディーを入力するだけで楽曲のボーカルパートを制作できる歌声合成技術および、その応用ソフトウェアです。「VOCALOID」を用いて制作された楽曲は、さまざまな動画ポータルサイトにて数多く発表され、バーチャルシンガーによる新しい音楽として高い人気を誇っています。

* 「VOCALOID(ボーカロイド)」および「ボカロ」は、ヤマハ株式会社の登録商標です。

* 「Apple」、「iPad」、「iPhone」および「App Store」は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

* その他の文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

* 2015 年 4 月 3 日時点の情報です。最新の価格などについては App Store やアプリ内ストアより直接ご確認ください。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部 広報グループ 担当：新川（あらかわ）

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6601 FAX 03-5488-5060

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/

(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■ 一般の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 ヤマハ製品 VOCALOID お客様センター

<http://www.vocaloid.com/support/>

(お問い合わせはメールでの対応のみとさせていただきます。)